

# 「東大水フォーラム」企業会員募集のご案内

東京大学大学院工学系研究科社会連携・産学協創推進室

一般財団法人 総合研究奨励会

本ご案内は、UNGC（国連グローバルコンパクト）及び TCFD（気候変動関連財務情報開示タスクフォース）の双方に賛同を表明されている企業の経営層、経営企画部門、研究開発部門にお送りしています。

貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、東京大学大学院工学系研究科では持続可能な社会を実現する上で最も重要な要素の一つである「水」というテーマに関し、さまざまな分野の研究者の知を融合させる場として「東大水フォーラム」というコミュニティを立ち上げました。

現代において、水に関するグローバルな課題は山積しています。洪水や干ばつは全世界で甚大な経済的、社会的被害を及ぼしています。北アフリカや西アジアに加え、中央アジアと南アジアも、水ストレスのレベルが60%を超え、将来的な水不足に陥る可能性が高くなっています。SDGsにおいても、目標6に「すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」と掲げられています。この目標6は、豊かさの促進や不平等への取り組み、さらには気候変動への対処において、水が果たせる重要な役割を認識するものとなっています。

東京大学では、古くから水文学、河川工学、衛生工学などの研究に着手し現在でも学内の多くの組織でさまざまな分野の研究が行われています。「東大水フォーラム」では、これらの水関連の研究者同士をつなぎ、既存の専攻や組織を越えた活発な交流を促し、より優れた研究成果の創出につなげたいと考えています。

大学での研究成果を社会実装するには企業の研究者や事業担当者の方々との連携が不可欠と考え、2020年度からは、企業の皆様にも本フォーラムのメンバーとして、「知の融合」、「知の社会実装」にご協力いただきたく、企業会員を募集することにいたしました。

## 活動内容

1. 東大水フォーラムでは、次の活動を行います。
  - 1) 「水」に関する課題と最新の研究報告を共有する情報交換会（年間3回程度開催を予定）
  - 2) 「水」に関する最新技術等の教育活動・イベント（学部学生、大学院生向け）

## 2. メンバー

東京大学の教員、研究者、学生（学部学生、大学院生）

ご入会いただいた企業

### ※メンバー特典

- ・上記1) の情報交換会の講演資料を電子情報として入手できます
- ・上記1) の情報交換会でプレゼンテーションを実施することができます
- ・上記2) の教育活動・イベントへの参加、及び イベントの企画に参加できます

## 3. 座長

東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻 教授 片山 浩之

## 参加活動費

- ・本会の活動に賛同していただける法人に参加していただきます。
- ・参加費には、上記活動への参画費用すべてが含まれており、1社あたり年間10万円（消費税別）とさせていただきます。

## お申し込み方法

お申し込み方法については、別紙 入会申込書を参照ください。